

外注化・強制出向は、労働者を分断し、会社都合で労働条件を変更し賃下げを強行する！

ライフサイクル反対・偽装請負根絶！

清掃は簡単な仕事ではありません。難しい試験を通過し、薬品を使いつつ安全に細心の注意を払っての仕事です。検修・構内業務を専門とする労働者が片手間にできる業務ではありません。

労働者をコマとしか扱わないJRとTTS

問題は、JRもTTSも、清掃も含め現場で日々労働者がどれだけ大変な仕事をしているかをまったく理解していないことです。JRもTTSもコスト削減のためには「労働者をどう使おうと会社の勝手だ」としたいのです。

外注化はすべて偽装請負だ！

4月1日には高崎、前橋で検修・構内業務の外注化・出向が強行されようとしています。また駅の委託、無人化も提案されています。JR東日本は2001年以来、保線や電力、信号通信、建築土木などの設備関係のアウトソーシングを強行してきましたが、今や検修・構内業務や駅業務まで丸ごと外注化を推進しようとしています。

駅業務の丸ごと外注化も、それまで駅業務についていた労働者を出向させておこなうものです。このような労働者ごと業務委託するやり方は職業安定法や厚生労働省の通達に違反する明白な偽装請負です。新潟の駅業務につく国労組合員が偽装請負を告発したことが国労工

リア本部会議（昨年12月15日）でも報告されています。

偽装請負を一つ一つチェックし、摘発しよう！！

職場で偽装請負（職安法違反）をひとつひとつ摘発し是正させていくことが、外注化を粉碎し元に戻させる道です。ともに闘おう。

偽装請負問題学習会

日時：2月7日（木）18：00～

場所：熊谷市商工会館
（熊谷駅徒歩10分、市役所となり）

講師：高木太郎さん

（国労東京顧問弁護士、浦和総合法律事務所）

組合の所属を問わずどなたでも参加できます。